

令和6年度「自然観察会」～夏の森の観察会（共催）～の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

観 察 会	夏の森の観察会（自然ふれあい交流館前～桂コース（カーブ坂下(切り株)）折り返し）	
開催日時	2024（令和6年）8月4日（日）； 9：50～12：00	
天 候	曇り（微風） 日最高気温23.7℃ 日最低気温19.4℃	
参加者数	一般参加者：39人（班編成：6班） / ボラレン：15人（前日の下見会；18人）	
観察記録	草本	<p>[開花] イヌトウバナ、オオアワダチソウ、ガガイモ、カノツメソウ、カタバミ、キツネノボタン、キンミズヒキ、ゲンノショウコ、ゴボウ、ノラニンジン、ノッポロガンクビソウ、ノブキ、ヒメジョオン、ブタナ、ダイコウンソウ、ミズヒキ、ミミコウモリ、ミヤマトウバナ、ミヤマヤブタバコ、メマツヨイグサ、ヤブジラミ、ヤブハギ、ヨツバヒヨドリ、ヨブスマソウ、</p> <p>[果実] アマチャヅル、ウマノミツバ、エゾノギシギシ、オオアマドコロ、オオウバユリ、オオダイコンソウ、オオチドメ、オニシモツケ、コンロンソウ、コウライテンナンショウ、シオデ、トチバニンジン、フタリシズカ、マイヅルソウ、ヤブニンジン、ルイヨウボタン</p> <p>[蕾] サラシナショウマ、ツルニンジン、ハナタデ、</p> <p>[他] ケチヂミザサ、</p>
	木本	<p>[開花] エゾヤマハギ、ノリウツギ</p> <p>[果実] エゾニワトコ、オオツリバナ、キタコブシ、サワフタギ、ツタウルシ、ナナカマド、ハイイヌガヤ、ホオノキ、ミズキ、ヤチダモ</p> <p>[他] シラカンバ、ウダイカンバ、シナノキ、</p>
	シダ	イヌガンソク、クジャクシダ、コウヤワラビ、ジュウモンジシダ
	鳥	ウグイス、ヒヨドリ ※この時間帯、野鳥たちはとても静かでした
	生き物	サッポロマイマイ、エゾマイマイ、ヒメマイマイ、オカモノアラガイ、スズバチ、ノシメトンボ、コエゾゼミ、オオミズアオ(幼虫)、シオヤアブ(泡状卵塊)、アオバアリガタハネカクシ(毒)
感想など	<p>・子ども6名を含む3家族に参加いただきました。子どもを含むグループは、交流館の周辺と大沢口の森入り口付近までの区域で前半は虫捕りを中心に、後半は交流館内で工作などをして楽しみました。安全確保も含め、ボラレンスタッフ5名で対応、捕まえた虫はリリースしました。</p> <p>・小学校中学年の参加者が有毒の「アオバアリガタハネカクシ」をみつけて教えてくれました。本人曰く、Youtubeでみたことがあったとのこと。時代を感じますね。</p> <p>・大人のグループは予定通り桂コース折り返し地点まで到達し時間内に戻って来ました。野鳥たちの声がない静かな森でしたが、参加者の笑い声が響き渡る楽しい観察会になりました。</p> <p style="text-align: right;">（記録：飯田康弘）</p>	



交流館前で開会式



スズバチの巣



キンミズヒキ



ミズヒキ



虫つかまえた！



桂コース観察風景



キタコブシの実



ルイヨウボタンの実